

大麦だより（第4号）

令和4年11月
J A 能 美
南加賀農林総合事務所

排水溝に水がたまっていますか？

1. 排水対策

播種作業等で、排水溝が崩れているほ場が多数散見されています。収量を増加させるために排水溝の連結や補修作業を行い、停滞水の排除に努めましょう。

停滞水を排除しないと、養分を吸収することができないため、茎数増加に繋げることができません！



【湿害対策】

このように湿害を受け、茎数が不足している圃場では、茎数の確保を目的として追肥を行ってください（施肥量は年内追肥と同量）。ただし、停滞水を排除しないと施肥の効果は望めませんので、排水溝の連結や補修作業を行って茎数を確保しましょう！

2. 年内追肥の施用（分施のみ）（湿害対策の場合も同様）

	肥料名	10a当り 施用量	成分量 (kg/10a)			備考
			窒素	リン酸	加里	
分施	硫安	追肥 10kg	2.0	—	—	年内追肥は11月中下旬に散布 (播種後約1ヶ月) 融雪後さらに2～3回の追肥が必要。